

初めての絵本

私が五才ぐらいな時であつたらうか。近所に歌子さんとい
 うお姉さんに随分可愛があつた。お話知つてゐる時私を連れて
 家の二階へ上り「隆ちゃん、このお話を一度でも読んでみ
 聞かせて貰つたのが「かちんかちん山」の絵本と読み
 出会ふに「お姉さん、歌子さんのすぐそばで話も本と
 は急いで家に走り帰つた。そして聞いた。急いで話も本と
 が「父ちゃん、かちんかちん山」の絵本を見つけて「お話を
 告げた。絵本なんか話をしては買つてやうな話も本と読み
 今覚えたばかりの話をそのままだけに幼い父の冷たい言葉
 を口走つた。「そんなら僕が大きい下から火を焚いてや
 ぐるぐる巻きの縛り天井から吊り下りて行きたい事
 片手に持たせて、薄暗い草叢にポキポキと泣き叫ぶ私を
 言で立ち去つてしまつた。程の泣き声で泣き叫ぶ私を
 来て「お父さん、もう絶対この程の泣き声で泣き叫ぶ私を
 で一件落着。当時の父は非常な事だ。毎晩の九時、母が私を
 した小窓の光を随分後になつて知つた。右腕は私の枕と
 境であつた。高きことを随分後になつて知つた。右腕は私の枕と
 になり、繰り返しの教育をして「蜘蛛の糸」の九時、母が私を
 の子豚「父ちゃん、もう一回だけ聞かせて。あの色ヒツトとなつ
 た。腕枕から私を見上げる。一度だけ聞かせて。あの色ヒツトとなつ
 てあげた。父ちゃん、もう一回だけ聞かせて。あの色ヒツトとなつ
 リーンと見上げた。一度だけ聞かせて。あの色ヒツトとなつ
 とされる教育全般の「信頼の欠如」に繋がるので、その問題

四季だより

十二月号

No.62



Naun's club
12月お届けの作品

サイズ：18cm×15cm×10.5cm

www.naun.co.jp

- 道後「花心」 ☎089-945-9050
- 道後「雛屋」 ☎089-931-1477
- 今坊アトリエ山荘
「南雲草」 ☎0893-52-1223

株式会社「南雲」

〒791-8043 愛媛県松山市東垣生町1084

☎089-973-3565
☎089-971-8345